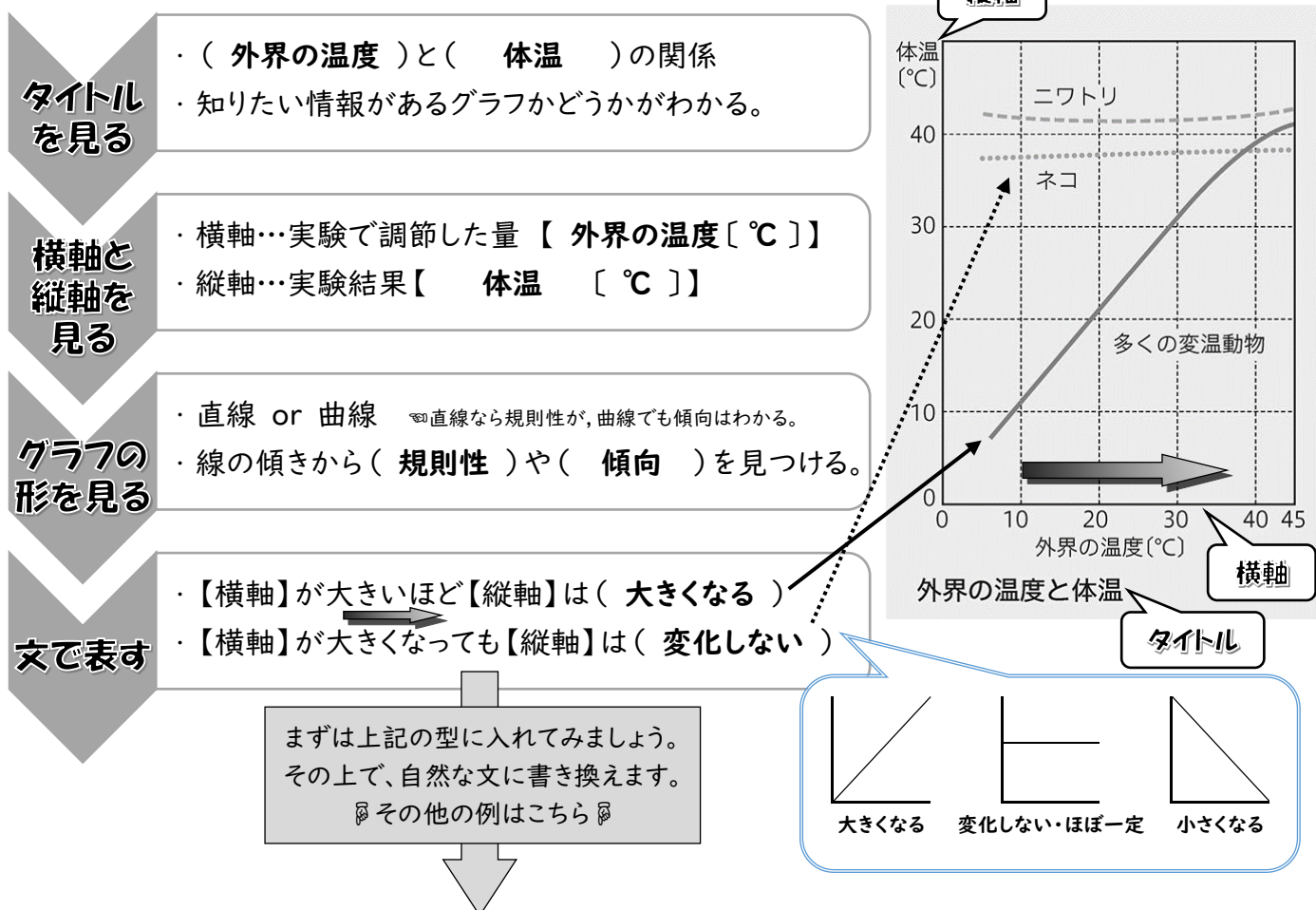


# グラフ読み取りガイド

グラフには( **2** )種類の内容がかかっている。(それ以上かかっているものもこれから出てくる)  
 グラフからは、それらの( **変化のようす** )がわかる。  
 棒や線で表すことで、それらの( **規則性** )や( **傾向** )、比べたときの( **違い** )が見てわかる。  
 そして、規則性がわかれば、( **グラフにない値** )も推測できる。



見方	対象	結論
傾向	多くの変温動物	【外界の温度】が高くなるほど、【体温】が(高くなる)。
	恒温動物(ネコやニワトリ)	【外界の温度】が高くなっても、【体温】は(ほぼ一定)である。
関係	多くの変温動物	(約 5℃～30℃) のとき、【外界の温度】と【体温】は(比例)している。
		(40℃くらいより高い)とき、(体温の上昇)が(緩やか)になる。

複数の関係が重ねてある場合、それぞれを比べてわかることもある。

比較	ネコとニワトリ	どちらも外界の温度が変化しても体温は変わらないが、(ネコ)よりも(ニワトリ)の方が【体温】が(高い)。
	恒温動物と変温動物	恒温動物は【外界の温度】が変化しても【体温】は(ほぼ一定)であるが、変温動物は【外界の温度】が高くなるほど、【体温】が(高くなる)。

